

ITC-21 インターネット雨量計

Internet Communicator for Precipitation Data

データロガー本体に WEB サーバーと Ethernet インターフェースを標準装備し、遠隔地からブラウザによるリアルタイム監視可能な雨量データ集録装置です。

1分毎に演算した時間雨量・日雨量・連続雨量・N時間雨量・実効雨量の観測項目を保有し、5段階の警戒警報と組み合わせてリアルタイム監視及び警報の発令解除を行います。



ゲリラ豪雨・局地集中豪雨、 防災監視に貢献します。

光ケーブルや無線 LAN など、既存の LAN インフラに接続でき、かつネットワークで情報共有・閲覧利活用するための特別なデータセンター不要。導入経費及びランニングコストの軽減が可能です。



仕様	
対応センサ	転倒ます型雨量発信器 RS-2 型
入力信号	0.5mmまたは1mm/1パルス (無電圧接点)
記録間隔	1分
最大記録日数	362日
観測項目	時間雨量・日雨量・連続雨量・N時間雨量(10分～3日)・実効雨量
警戒警報	5段階(警報ごとに観測項目、警報名称、警報値、警報ライン色選択可能)
警報接点出力	4接点(接点ごとにA接・B接、接点出力時間指定可能)
Ethernet	10BASE-T・100BASE-TX (Full/Half Duplex、Auto MDI-X)
メール送信	SMTPプロトコル対応 (POP before SMTP、SMTP AUTH 認証) 警戒警報メール 12、観測メール 2、定期報告メール 2
実装サーバー	HTTPD、TELNETD
外形寸法	216H×50W×145D (寸法公差±1mm)、約 860g
動作温度範囲	-20℃～55℃ (結露無きこと)
電源	DC12V (10.5V～15V)
消費電力	1W (常時・測定時)

機能特徴	
主要機能	Ethernet と WEB サーバーを標準装備し、IP アドレス指定するだけで主要コンテンツにアクセス可能。
リアルタイム監視	1 分ごとに演算・データ更新した時間雨量・日雨量・連続雨量・N時間雨量・実効雨量の観測項目を保有し、5 段階の警戒警報と組み合わせてリアルタイム監視及び警報の発令解除を行います。
警戒警報機能	5 段階の警報の中から設定可能。また各々の段階警報に警報メール送信・接点出力を割り付け可能。本器のみで様々な警報システムを構築可能。
主要コンテンツ	リアルタイム監視観測、過去データ閲覧・CSV ダウンロード、各機能セットアップ (警戒警報設定・観測条件設定・ネットワーク環境設定)、拡張設定画面、メニュー画面
誰でも簡単操作	全ての操作を WEB ブラウザ経由で利用可能とし、直感的に理解できるユーザーインターフェースを実装。誰でも利活用できる操作性や判り易い機能性を実現。
システム依存性	既存の LAN インフラに直接接続でき、かつネットワークで情報共有・閲覧利活用するための特別なデータセンター不要。導入経費及びランニングコスト軽減可能。
アクセス制限	画面ごとに ID、パスワード指定可能、自動タイムアウト機能装備
時計補正	SNTP クライアントにより時計自動補正機能装備
耐環境性	外部からのサージ侵入経路すべてにサージアブソーバを配し、静電気や外来サージに強い構造を実現。
瞬停対策	バックアップキャパシタにより、瞬時の停電でも内部データを退避しデータの破損を防止。(停電時は測定キャンセルされます)
既存設備利用	観測メール機能や TELNET 接続により、既存のサーバーからのデータ収集・配信にも対応可能。
バージョンアップ	遠隔地より、ファームウェアおよび WEB コンテンツをバージョンアップ可能。

製造発売元 <http://www.osasi.co.jp/itc/>



株式会社 **オサシ・テクニクス**
 本社 〒780-0945 高知県高知市本宮町 65-3
 TEL:088-850-0535 FAX:088-850-0530
 東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-10-2
 住友生命西新橋ビル 4F
 TEL:03-5510-1391 FAX:03-5510-1393
 九州支店 〒812-0016 福岡県福岡市博多区
 博多駅南 4-1-17 岩保ビル駅南 4F
 TEL:092-434-9200 FAX:092-434-9201

販売代理店